

# JICAのシリア難民支援

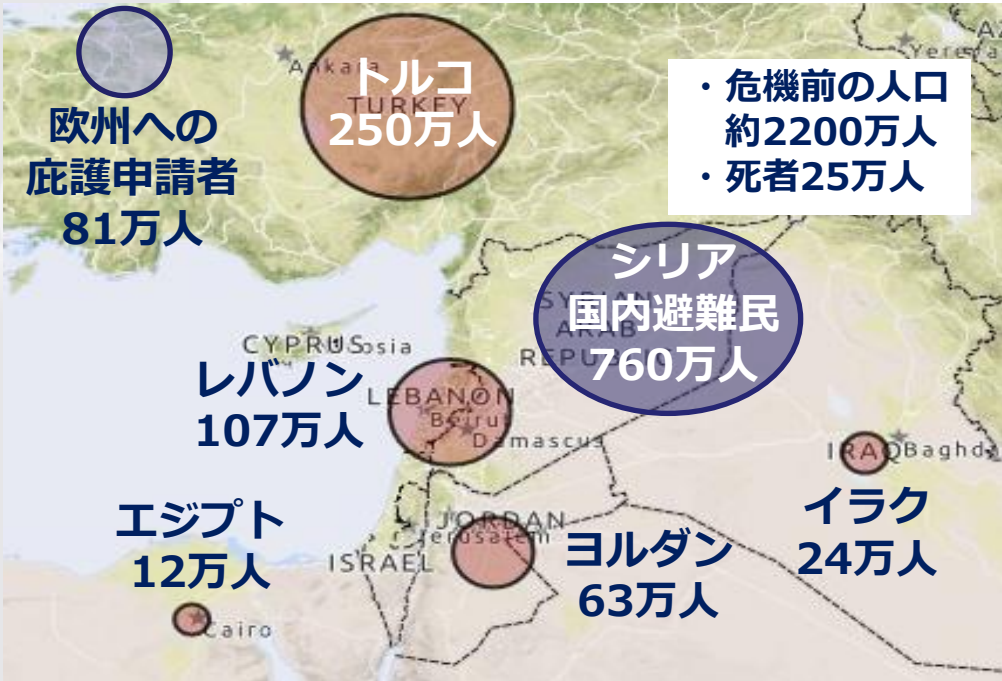
## ～事例紹介「トルコ地方自治体インフラ改善事業」～



2016年1月26日

独立行政法人 国際協力機構(JICA) 中東・欧州部 森 裕之

# シリア難民・国内避難民等の状況



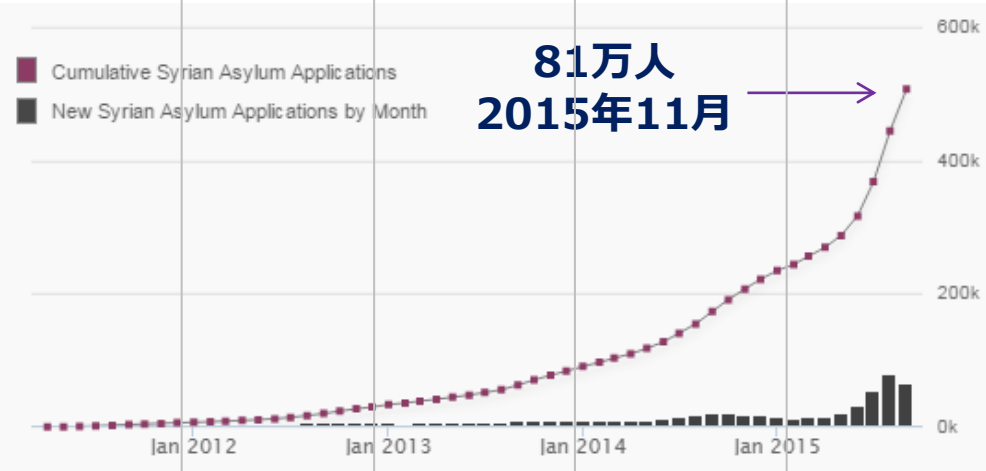
出典：UNHCR・OCHA（2015.12.31現在）

- ◆ トルコ・ヨルダンでは8割以上、レバノンでは全ての難民がキャンプ外に滞在。
- ◆ 社会サービスの提供等、受入国政府に負担。
- ◆ 難民の就業制限、新規難民受け入れ制限。
- ◆ EU・トルコは欧州に大量に流入する難民問題について協議。トルコへの支援基金やEU加盟交渉の加速などと引き換えに、トルコが国境管理の強化などで協力することで合意。（2015年11月）

## シリア難民の推移



## 欧州への庇護申請者の推移



国際協力機構  
出典：UNHCR（2015.12.17現在）






# シリア危機に対するJICAの支援アプローチ

- ◆ 2015年1月(エジプト):安倍総理は、中東政策スピーチにおいて、安定した中東を取り戻すため、中東全体を視野に入れ、人道支援、インフラ整備などの非軍事の分野で、25億ドル相当の支援を表明。
- ◆ 2015年9月(国連総会):安倍総理は、中東の難民問題への対応として、シリア・イラクの難民・国内避難民向け支援(2015年約8.1億ドル)、レバノンへの新規支援の実施を通じた人道・開発両機関の連携促進、(200万ドル)、EU周辺国(セルビア、マケドニア等)への新規人道支援(約250万ドル)を表明。

## JICAの支援アプローチ:

JICAは、必要に応じて緊急的な人道支援を実施すると同時に、開発機関として、難民・避難民に対する自立に向けた支援(生計向上支援等)と難民流入により影響を受けるホストコミュニティに対する支援を中長期的な視野に立ち、実施している。

# シリア危機に対するJICAの支援

<p>トルコ</p> 	<p>円借款<b>450億円</b></p>	<p>難民受入れ地方自治体（南東地域）の上下水道・廃棄物管理に係るインフラ整備</p>
<p>ヨルダン</p> 	<p>円借款<b>360億円</b>          無償<b>25.1億円</b>          技協<b>7.34億円</b></p> <p>緊急援助<b>0.13億円</b>          ボランティア<b>17名</b></p>	<p>財政負担軽減のための財政支援          難民を多く受け入れる地域の上水道改善          上下水道計画策定・小規模修繕活動、保健・教育資機材供与、          難民障害者への支援、村落保健（予定）</p> <p>難民キャンプの洪水被害対策          難民児童の保護等</p>  
<p>レバノン</p> 	<p>技術協力（予定）</p>	<p>難民受入れ公立学校への支援難民受入れ地域コミュニティの          対応強化支援、上水道改善、中小企業支援</p>

<p>バルカン          （セルビア・マケドニア）</p>  	<p>ニーズ調査（2016年3月開始予定）          → コミュニティーの対応強化支援（分野：廃棄物処理、保健・衛生、          上下水道等）</p>   
---	--

# 地方自治体インフラ改善事業

## 背景:

- トルコはシリア難民の最大の受入国。シリア内戦(2011年)以降、約229万人(トルコ政府発表、2015年12月)を受入れ
- 大量の難民受入れにより地方自治体の行政サービス(上下水道、生活・産業排水、廃棄物処理等)が悪化
- 難民流入による行政サービスの低下が地元住民との対立の火種となることも懸念



## 事業概要:

本事業は、イッラー銀行を通じて、シリア難民受入自治体に対し、インフラ整備に必要な長期資金を供給することにより、地方自治体のインフラサービスの改善を図るもの。

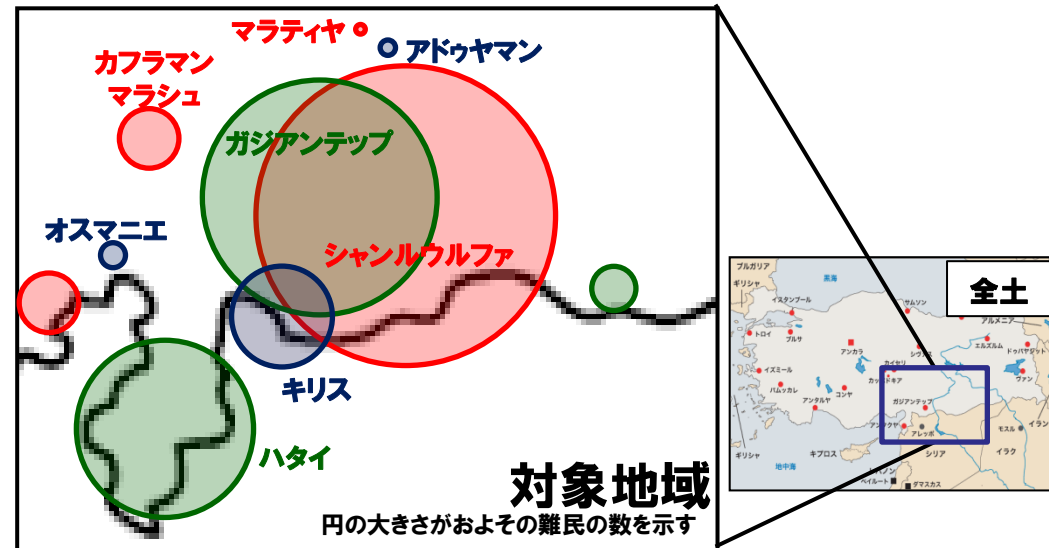
円借款額: 450億円

調印日: 2015年5月

実施機関: イッラー銀行

対象事業:

- 上水道(浄水場、送配水管)
- 下水道(下水処理場、下水管、雨水収集設備)
- 廃棄物処理施設に関する設備



# 地方自治体インフラ改善事業(つづき)

事業実施機関 イルラー銀行

## 借款金額及び条件

借款金額 (百万円)	金利(%/年)		償還期間 (年)	据置期間 (年)	調達条件
	本体	コンサルティング・サービス			
45,000	円LIBOR +20bp	0.01	25	7	一般アンタイト

事業実施スケジュール: 2015年5月から2022年4月まで(計84カ月)

## サブプロジェクト対象セクター

- ❑ 上水道(浄水場、送配水施設)、下水道(下水処理場、下水管、雨水集水設備)、廃棄物処理施設(埋立処分場等)に関する設備投資
- ❑ 関連維持管理機材調達
- ❑ 当該サブプロジェクトF/S策定資金



類似案件の工事の様子  
(下水処理場)



類似案件の工事の様子  
(下水処理場)

# 更なる支援に向けた調査の実施



シリアと国境を接するガジアンテップにて、シリア人留学生らとの意見交換を実施。



↑上 同じく国境を接するシャンルウルファにて、NGOの運営するコミュニティセンターを視察・意見交換。写真はセンター内のトルコ語を学習するクラス。



イスタンブールに避難している難民の家族を訪問。様々な問題から公的サービスへのアクセスに困難を抱える。



←左 トルコ国家族・社会政策省の運営するコミュニティセンターにて、手工芸品作成の職業訓練と販売を行っている。